

10 緑化重点エリア

(1) 緑化重点エリアの設定

清須市緑の基本計画では、公園緑地の整備・保全及び緑化を重点的に推進し、その動きを市内に広げていく役割を持つエリアとして緑化重点エリアを設定し、それぞれのエリアにおける緑化及び緑地保全の方針と施策を実施します。

緑化重点エリアには、緑化の推進における住民意識が高いエリアとして次の4つのエリアを選定します。

1) 庄内川、新川及び五条川の河川空間

庄内川、新川及び五条川は本市における貴重なオープンスペースであり、緑のネットワークを形成する上で重要な空間です。また、現況調査にもあり、これら3河川は市内でも多種の魚類や鳥類の生息が確認されています。3河川の自然環境を保全し、多様な生物が暮らしやすい水辺空間の形成に向けて、緑と水の回廊づくりを目指します。



【五条川の桜】

2) 清洲城・貝殻山貝塚周辺

清洲城・貝殻山貝塚周辺は市内の貴重な歴史遺産であり、緑を感じる場となっていますが、更にこれらの歴史遺産を活用しながら、緑化を推進し、楽しむ緑としての整備を目指します。



【清洲城周辺の緑地】

3) 美濃街道沿道

美濃街道では、家屋の改築等により街道としての雰囲気失われる傾向にありますが、街道は今でも市民にとって貴重な歴史遺産であり、市民の日常生活において欠かせない存在となっています。この沿道及び沿道周辺を市民と協働して歴史的町並みが感じられる整備を目指します。



【美濃街道】

4) 鉄道駅周辺

鉄道駅周辺は市の玄関口として市民の関心の高いエリアです。市内には9ヶ所の鉄道駅があり、これらの鉄道駅、一部の鉄道沿線を含む駅周辺の景観整備を促進し、市民参加による維持管理を目指します。



【JR枇杷島駅周辺】

（２）緑化重点エリアにおける緑化及び緑地保全方針

１）庄内川、新川及び五条川の河川空間

（緑化及び緑地保全方針）

河川敷に残された樹林地・草地を含む河川空間は、鳥や昆虫など生物の生息地として貴重な自然環境を有しているため、河川敷内の自然環境の保全が必要です。河川敷との移動回廊として、市内に点在する「緑」との連続性を考慮しながら河川敷の保全整備を進めます。都市計画決定している未供用の緑地については、緑と水にふれあう場を基本とした整備を進めます。このような施策により河川全体が本市にとって緑と水の回廊の骨格となり、多様な生物が共存できる環境を目指します。



【水辺の環境学習活動】

本市に流れる庄内川、新川及び五条川は市の大切な資源であり、生物のみならず市民の日常生活においても貴重な空間となっています。河川の水辺環境にふれられるよう散策路整備をはじめ、護岸などの修景整備を河川管理者に働きかけます。あわせてアダプトなど美化ボランティアの育成、支援と共に清掃、環境学習、植生回復などの様々な活動を通じて、河川にふれる機会を提供し、河川における愛着心の向上を図ります。

また、源流・上流域の環境保全が、下流域にあたる本市の環境保全につながることから源流・上流域との連携、協力のもと市民交流を促進し、河川の環境保全などを広域的な枠組みで考えます。

計画の実現に向けては、庄内川河川敷の利活用を考える「清須かわまちづくり協議会」の仕組みを新川、五条川にも取入れ、市や河川管理者、市民、事業者が一体となって進めていくよう努めます。



【河川敷での清掃活動】

＜実施施策＞

- ・ 庄内川新川緑地（地区公園）の整備を検討します。
- ・ 庄内緑地（都市緑地）の整備を検討します。
- ・ 庄内川西枇杷島緑地（都市緑地）の整備を推進します。
- ・ みずとびあ庄内及び周辺河川敷の利活用を「清須かわまちづくり協議会」にて推進すると共に、清掃、植生回復、環境学習などの活動を支援します。
- ・ 新川散策路の延伸整備を推進します。
- ・ 新川散策路に生物を紹介する看板等を設置するなど、環境整備に取り組めます。
- ・ 新川散策路での花植えや清掃活動など美化活動を支援します。
- ・ 桜並木の再生、水辺の散策路、多自然型護岸の整備など、五条川ふるさとの川整備計画に基づく事業の推進に努めます。
- ・ 五条川春日緑地（都市緑地）の整備を推進します。
- ・ 多様な生物が暮らせるような河川敷の環境保全に努めます。
- ・ 河川の源流・上流域との交流を促進し、流域一体で環境保全に取り組む気運を高めます。
- ・ 新川、五条川及びその周辺施設の利活用を進める仕組みを検討します。
- ・ 河川敷の散策路を活用したイベントなど、河川空間における交流機会を提供します。
- ・ 地震等における緊急避難通路として活用できる河川敷の散策路整備を目指します。

2) 清洲城・貝殻山貝塚周辺

(緑化及び緑地保全方針)

歴史遺産である清洲城及び周辺の清洲公園、清洲古城跡公園及び清洲文化広場などの施設は、「緑」の観点から市民の憩いやレクリエーションの場として、また歴史を感じ、親しむ場としての保全整備に努めます。これらの施設の景観を保全するにあたり、隣接地域の景観の維持・向上に向けた指導に努めます。

貝殻山貝塚は、県の公園として整備されましたが、保全に重点が置かれ、一部未整備のため、利活用を考えた再整備を県に働きかけます。

清洲城及び貝殻山貝塚は、市の観光資源となる施設であるため、来訪者が散策しやすく緑を感じてもらえるよう施設周辺及び施設間のルート/environment整備に努めます。また、アダプト活動など美化活動を支援し、市民協働で施設周辺の環境整備に努めます。



【貝殻山貝塚の緑地】



【清洲城周辺の桜並木】

＜実施施策＞

- ・ 清洲城周辺施設の施設緑地を保全すると共に施設緑地の拡充に努めます。
- ・ 清洲城周辺施設及び貝殻山貝塚間のルートの環境整備として、誘導・案内看板の設置、休憩施設の整備に努めると共に、レンタサイクルを検討します。
- ・ 清洲城周辺施設の景観を保全するため、桜などの樹木や樹林地の適正な維持管理を進めると共に、周辺施設に隣接する地域の景観の維持・向上に向けた指導に努めます。
- ・ 貝殻山貝塚の施設緑地の保全と拡充を図ると共に、利活用を考慮した公園の再整備を県に働きかけます。
- ・ アダプトなどにより清洲城及び貝殻山貝塚周辺の清掃・緑化活動を促進するため支援します。
- ・ 清洲城及び貝殻山貝塚周辺における家屋等の緑化と農地、樹林地などの適正な維持管理を周知すると共に指導に努めます。
- ・ 清洲城及び貝殻山貝塚でのイベントなどの交流機会、学習活動の機会の提供に努めます。
- ・ 清洲城及び貝殻山貝塚を観光資源として活かすため、ガイドボランティアなどの人材を育成します。

3) 美濃街道沿道

(緑化及び緑地保全方針)

現在の美濃街道は幅員が狭く、旧来からの街道であるため車両通行が多くみられます。また、街道沿道では家屋の老朽化が進んでいるため、一部で歴史的景観を意識した意匠での改築家屋は見受けられるものの、大半は現代住宅としての改築がされており、街道としての往年の姿が失われつつあります。そんな中、市では美濃街道に残る空町家を改築し、保存・活用すると共に、様々なイベントを実施し、美濃街道の活性を図っています。



【尾張西枇杷島まつり】

美濃街道の活性を更に図るには、まずは地域内連絡幹線道路に位置づけられている枇杷島停車場線を整備し、美濃街道の通過交通を減らした上で、取り組みやすい環境を整えることが必要です。その間、市民のふるさと意識の醸成を図ると共に、まちづくりへの参画意識を高める取り組みを進めます。具体には、市民協働にて沿道の空地、空家を調査し、活用が図れる空地、空家にポケットパークや植樹スペースとしての利用を検討します。また、沿道家屋にフラワーポットを設置するなど沿道の緑化と共にのぼりの設置や室外機、ポストなど沿道から見える部分を木で囲い歴史景観が感じられる工夫を施すなど、沿道の景観形成の向上に向けて検討します。

美濃街道の周辺には、社寺仏閣をはじめ問屋記念館などの歴史遺産などが多く見られます。また、沿道から延びる路地（かんしょ）は懐かしく、趣きある雰囲気醸し出しています。こうした路地（かんしょ）を通り、主だった歴史遺産に気軽に立ち寄れるルートを選定して、散策路として整備を目指します。整備では、ルートの沿道住民の協力のもと、緑化を推進して魅力あるルートづくりを進めると共に、案内標識などを充実し、ルート沿いに分布する歴史遺産を楽しみながら歩ける工夫を行い、市民に親しまれる散策路としての充実に努めます。

美濃街道沿道の施設整備では、問屋記念館などの公共施設及び社寺仏閣など歴史的・文化的に価値の高い施設に対する誘導・案内看板の設置に努めます。また、沿道の施設や空町家などの利活用の検討やガイドボランティアによる歴史遺産などを紹介する人材育成を進め、活気と交流ある美濃街道沿道のまちづくりを進めます。



【市場発祥 問屋記念館】

＜実施施策＞

- ・美濃街道沿道の景観形成に向けて、市民のまちづくり意識を高めると共に、活動する団体に支援を図りながら活動の輪を広げます。
- ・美濃街道沿道の空地、空家にポケットパーク、植樹スペースを整備すると共に、沿道家屋の庭、ベランダ、屋上、駐車場などの緑化を推進し、フラワーポットの設置を奨励して沿道の緑化に努めます。
- ・美濃街道沿道の家屋などに景観に配慮したのぼりの設置や室外機、ポストなど沿道から見える部分を木で囲い歴史景観が感じられる工夫を市民と協力しながら進めるなど、沿道の景観形成の向上に努めます。
- ・美濃街道周辺の散策路整備を進めるため、市民協働により散策路沿いの緑化に努めます。
- ・美濃街道及び街道周辺の散策路に歴史遺産を紹介した誘導・案内看板を設置するなど散策路の環境整備に努めます。
- ・美濃街道沿道の公共施設や空町家などの利活用を検討します。
- ・美濃街道沿道の歴史遺産を紹介するガイドボランティアなど人材育成を進めます。



【空町家の保存と活用 一休庵・飴茶庵】

4) 鉄道駅周辺

(緑化及び緑地保全対策の方針)

駅前広場を有する鉄道駅、一部の鉄道沿線を含む駅周辺では、駅前広場及びアクセス道路の植栽帯など公共空間の緑化を推進すると共に、適正な維持管理に努めます。

駅前広場を持たない鉄道駅及び駅周辺では、道路意匠を工夫するなど公共空間の景観形成に努めると共に、周辺家屋や商店街などの協力のもと、駅につながる沿道敷地内での緑化を働きかけます。駅周辺の公共施設の緑化については、率先して緑化に取り組み、駅周辺の緑化を誘導するため、緑化指導の強化に努めます。

鉄道駅及び駅周辺の緑地の維持管理では、市の顔として適正な維持管理に努める必要があります。日頃より良好な状態に保つことが必要なため、こまめな維持管理が求められることから、駅周辺の市民などの協力のもと、市民と協働して維持管理をする仕組みづくりを検討し、緑化を推進して市の顔にふさわしい景観形成に努めます。



【駅前広場を有する駅】



【駅前広場を持たない駅】

<実施施策>

- ・ JR 枇杷島駅、名鉄須ヶ口駅・新清洲駅、東海交通事業城北線尾張星の宮駅における駅前広場、一部の鉄道沿線及びアクセス道路の植栽帯など公共空間の緑化を推進すると共に、適正な維持管理に努めます。
- ・ JR 清洲駅周辺の駅前広場及びアクセス道路の整備にあわせ、緑化を推進すると共に、適正な維持管理に努めます。
- ・ 名鉄西枇杷島駅・下小田井駅・二ツ杵駅・新川橋駅・丸ノ内駅の駅舎や駅周辺の道路、街路灯などの意匠を工夫するなど公共空間の景観形成に努めます。
- ・ 駅周辺家屋や商店街などの協力のもと、駅につながる沿道家屋などの庭、ベランダ、屋上などの緑化を推進すると共に、フラワーボットの設置を奨励し、沿道の緑化に努めます。
- ・ 駅周辺の公共施設の緑化について率先して取り組むと共に、駅周辺の緑化を誘導するため、緑化指導に努めます。
- ・ 駅前広場、一部の鉄道沿線及びアクセス道路の植栽帯など公共空間の緑化の維持管理を市民と協働して行う仕組みづくりを検討し、適正な維持管理に努めます。

